



# 公立高入試 後期試験がんばれ!

— 受験体験記より —

★M・Oさん 新柏教室 中3Sコース在籍  
(進学先) 県立東葛飾高校

自分の番号を見つけた瞬間、一番に創学舎の先生方の顔が浮かんだ。前期に落ちて、後期までの期間は特に、塾の存在をとて大きく感じた。先生のくれた言葉は本当にすくなくて、魔法にかかったように私は強くなれた。

★Y・Nさん 柏教室 中3A1コース在籍  
(進学先) 県立柏高校

前期選抜で不合格だったときは落ち込んだけれど、後期選抜までの一週間とても頑張りました。合格したときは、今まで頑張ってきた良かったと思いましたが、辛いときもあつたけれど、頑張ったかいがありました。創学舎の先生方には、本当にお世話になりました。合格できて本当に、本当に良かったです。



★S・Y君 柏教室 中3A2コース在籍  
(進学先) 県立小金高校

実は十一月まで小金はほとんど無理だと言われていました。しかし、小金高校という夢を捨てられなくて必死に勉強しましたが、前期は落ちました。ここで後期も挑戦し、落ちたら何か言われると思いましたが、志望校を変えるなら私立に行つたほうが良いと思ったので、そのまま挑戦することにしました。残り一週間は学校が終わってから

塾に来て、先生と一対一で勉強して量より質を求めて勉強しました。その結果、後期で合格できました。塾のI先生は入試日に学校まで来て応援してくれました。たくさんの方の支えがあったからこそ、可能性が0とも言われていた小金高校に合格できたと思います。

★W・Zさん 我孫子教室 中3S1コース在籍  
(進学先) 県立東葛飾高校

公立は、前期選抜は落ちてしまったけれど、自分を信じろという先生の言葉を信じて頑張ることができました。最終的に後期で合格。諦めないで今まで頑張ってきた良かったと思つています。先生方大好きです。ありがとうございます。

★I・K君 柏教室 中3A1コース在籍  
(進学先) 県立柏高校

前期選抜では出来があまり良くなく、自己採点の点数も低かったです。案の定、前期選抜では落ちてしまいました。しかし、創学舎の先生方が後期選抜までの一週間いろいろなサポートしてくださり、後期選抜では合格することができました。今までありがとうございました。

★K・T君 柏教室 中3Sコース在籍  
(進学先) 県立柏高校

前期で落ちたとき、先生方がやる気を出させてくれた。後期の直前の補習では、しっかりと勉強に集中できた。受験勉強をあきらめずに、頑張ることができたから合格できたと思う。

★U・M君 新松戸教室 中3Sコース在籍  
(進学先) 県立柏高校

初めての受験で私立を落ちたとき、かなり落ち込みましたが、二日くらいで立ち直りました。県立柏を前期で受けたときは、実力を発揮できず、

残念な結果になってしまいました。その後、七日間創学舎で死ぬほど勉強したかいがあつて、後期で受かりました。

★T・Mさん 柏教室 中3A1コース在籍  
(進学先) 県立小金高校

私は前期で落ちてしまったのですが、後期までの残された時間に今まで以上に勉強しました。もちろん私自身は一生懸命でしたが、塾の先生方がいろいろとサポートしてくださったことは大きいと思います。

★H・S君 新松戸教室 中3Sコース在籍  
(進学先) 県立柏南高校

前期を受けて、一週間待ち、発表を見に行った。「前期は受かったらラッキー」と思っていたので、正直落ちてもいいかと思つて発表を見に行った。しかし、いざ発表を見ると自分の番号がなく、思っていたよりショックだった。そこで、この一週間本気で勉強しようと思つて決めた。それから、毎日四時に塾に行き、自分の苦手な理科と社会に重点を置き十時半まで勉強した。ペンを握らない時間が怖くなり、寝るときも不安だった。そんな一週間を送り、いざ、後期を受けた。テストが終わり、自己採点すると点数がひどかった。全体の平均点はわからないが、友達が良い点数だったのでとてもショックだった。落ちたと思いつつ発表を見に行くと、自分の番号があつた。今までの努力が無駄ではなかったの良かった。



★M・Mさん 柏教室 中3A1コース在籍  
(進学先) 県立柏高校

私は勉強が大嫌いで、本当に嫌でしょうがありませんでした。しかし、創学舎の先生方の授業が

とても楽しかったので、だんだんと勉強が楽しくなりました。前期入試に落ちたときも先生方や周りのみんなは私を励ましてくれました。そのおかげで後期までの二週間を乗り越えることができました。第一志望の高校に合格することができたのだと思います。

★T・T君 新松戸教室 中3Sコース在籍  
(進学先) 県立小金高校

中学三年生になって本気で小金高等学校を目指すようになりました。すべり止めの私立高校は見事に合格し、その後、公立前期入試に臨みましたが、不合格でした。一緒に受けに行った同じ中学の人たちはみんな受かっていました。それはとても屈辱的な体験でした。後期入試までは毎日夕方四時から十時三〇分まで塾で勉強しました。そして、迎えた後期入試。自己採点で思うような点数を取ることはできませんでした。落ちているのを覚悟で発表会場に行きました。そうしたらなんと番号がありました。第一志望校に合格することができたのは創学舎のおかげです。一年八か月間お世話になりました。ありがとうございました。

★H・S君 柏教室 中3A3コース在籍  
(進学先) 県立幕張総合高校

私立の入試は併願推薦だったので合格できました。それで安心してしまい気がゆるんでしまいました。前期はそのまま受けてしまい、予想通り不合格でした。しかし、そのおかげでようやくやる気ができました。最後の追い込みをして、とうとう後期の日を迎えました。自己採点はすごく微妙で結果が分かりませんでした。結果発表の日はとても緊張しました。そして自分の番号があつたので本当に嬉しかったです。最後まであきらめずに勉強すれば受かるのだなと思えました。

★K・Rさん 我孫子教室 中3S2コース在籍  
(進学先) 県立柏南高校

私は、中三の十一月後半に、志望校を上げました。不安はたくさんあって怖かったけれど、これまでの授業や合宿などを通じて、先生とともに一生懸命やってきたので、やってやろうという気持ちでした。前期の日を迎え、そして、落ちました。自信はなかったけれど、落ちたのはやはり辛かったです。それでも先生は優しく接してくれて、後期も頑張ろうという気持ちになりました。どこを受けるかで何度も話し合い、前期と同じ高校を受けることに決めました。そこからの一週間は勉強に勉強、また勉強でした。そして後期のテストの日になり、私はそのテストで全力を出し切ることができました。発表の日には本当にドキドキしました。何度も掲示板の前を往復して、やっと見た時、私の番号を見つけました。本当に嬉しく、諦めずにいて良かったと思いました。先生、これまでありがとうございました。



★S・Sさん 新松戸教室 中3Sコース在籍  
(進学先) 県立小金高校

私は、後期試験で小金高校に合格することができました。私の番号があったとき、とても嬉しかったです。わたしはもともと数学が得意だったのですが、副教材のおかげでさらに数学の力が伸びました。後期試験の問題で、副教材の問題とほとんど一緒の問題が出たときはとてもラッキーだと思いました。後期を受けた人は、試験前の一週間、ずっと塾に缶詰め状態でした。とても辛くてきつかったですが、この一週間が一番充実していたと思います。創学舎の先生方、ありがとうございました。

★S・Mさん 江戸川台教室 中3A1コース在籍  
(進学先) 県立柏南高校

どんなに頑張っても成績が伸びなくて、いつしか勉強に対してやる気がなくなり、家では全くやらなくなっていました。だから、模試の志望校判定はいつもCかDでした。そのまま前期試験に突入し、江戸川台教室は私以外全員合格していました。「前期では絶対合格出来ないよ」と言っていた私でも、この結果にはさすがにショックでした。それから、先生と私の一对一の授業で、先生方は私の苦手なところを徹底的に教えてくれました。短い期間でしたが、この一年で一番充実していた期間だったかもしれません。最後に教室長の先生は「二度と前期のような思いはさせないから」と言ってくれました。普段優しい言葉をかけられたことがなかったもので、涙が止まりませんでした。後期試験では、前日に塾でやった問題や、試験の始まる前に読んでいた創学舎のテキストから、いくつか問題が出題され、全部解くことが出来ました。そして二週間遅れの合格通知が届きました。本当にありがとうございました。

### 「大変」なとき……

いつもお世話になっている美容師のMさん。とても魅力的な美容師さんです。Mさんのサービスは、パワフル！それでいて繊細。あらゆる面に心配りが行き届いており、いつでも一期一会の精神で、真心たっぷりのサービスをしてくれます。特にオプションのアロマシャンプー(有料)は格別で、



他とは比にならないほど極上なサービスです。すっかり虜になってしまいました。昨年の流行語にもなった「おもてなし」

とはこういうことか！と感じさせてくれる、まさにカリスマ美容師です。そんなMさん、聞いてみると、私とは社会人の同期だそうです。もはや頭が上がりません。いつも素敵な笑顔のMさんと接していると、ある「木」のことを思い出します。

わずか一グラムで、五万円以上の値段がつく「伽羅」という木があります。金よりも高価な木です。東南アジアでとれる香木のひとつで、「伽羅の香りは神様が作り出したもので、とても人間が作り出せるものではない」と言われるほど、お香の中でも最上級の香りとして使われます。

この香りの正体は、木にできた「カサブタ」なのだそう。このカサブタがどのようにしてできるかというと、木が動物などに引っかけられたり傷つけられると、傷口が腐らないように樹脂を出して傷を修復しようとしています。このとき分泌される樹脂は、木が枯れ、朽木となつたあと、土にかえらずに残ります。そして、長い時を経て、バクテリアによって不純物が分解されて、ものすごい芳香を放つようになります。傷つけられ、痛い思いをして、それを長い時間をかけて回復するためにできた「カサブタ」が伽羅なのです。一グラム五万円のカサブタは、まさに傷ついて再生した「木の勲章」だったのです。(余談ですが、京都の金閣寺が輝きを放てるのも、黄金の金箔の下に真っ黒い漆が塗られているからです。眩く輝くためには、金だけではなく、それを内側から引き立てる黒が必要なのです。)

人間も同じではないでしょうか。不満を言われ、ダメだしをされれば、凹んでしまうのも当然。辛いことがあり、目の前の困難に打ちのめ

され、自分の無力さを感じずにはいられなくなるのも当然。でもそれは自分を輝かせるチャンスに変えられるのです。楽に生きることを目的とすると、辛いことから逃げたくなります。しかし、成長することを目的に変えたら、逃げなくなるほど辛いことは、「やりがい」に変えられるのです。

今ではシャンプーなら誰にも負けないと豪語するMさんですが、初めは失敗の連続だったそうです。シャンプーは同期の中でもダントツでビリ。お客様をビショ濡れにしてしまったこともあるそうです。しかし、今ではそんなことはみじんも感じさせないカリスマ美容師。Mさんの素敵な笑顔の裏には、語れないほど辛く傷つき、痛い思いをした数々の試練があったのだと思います。そこから逃げずに、しっかりと向き合って、目の前の壁をひとつひとつ乗り越えてきたからこそ、人に安らぎを与えられる人となり、眩い輝きを放つ人になれたのではないかと思います。「二〇一四年はさらにパワーアップするので、楽しみにしていてください。」とMさん。私も負けていません。



辛くて苦しいときは、未来に輝く自分へ変わる準備期間なのです。「大変だなあ……。」そう思ったときこそ、まさに、新しい自分と出会うチャンスです。大変なことから逃げずにしっかりと向き合い、それを乗り越えていけば、振り返るとそこがターニングポイントになっているかもしれません。「大変」なとき……それは、「大」きく「変」わるべきなのだから。(極村)

#### ▼▲継続希望の方へ▲▼

▶退塾や転校等で創学舎を離れた方にも、ご希望があれば創学舎ニュースを無料で送り致します。  
▶在籍していた教室までご連絡ください。